

## もっと、ずっと、 笑顔の プロジェクト。

### かおてん (かおづくりのプロジェクト)

家具づくりから生じる木の端材やハギレ、木の実などで子どもから大人まで、たくさんの「町のアーティスト」に「かお」をつくってもらうプロジェクトを進めています。



### MERRY Project (喜びのプロジェクト)

「笑顔は世界共通のコミュニケーション」をテーマに、MERRYの輪を広げていくコミュニケーションアートプロジェクト。「あなたにとってMERRY (楽しいこと、幸せなとき、将来の夢など)とは、何ですか?」このシンプルな質問を世界中の人々に投げかけ、その笑顔とメッセージを集めています。



### 39 Project (感謝のプロジェクト)

「ありがとう」というたった5文字の言葉には、「自分を変える、人を変える、世界を変える力がある」をテーマに、ありがとうについて、いっしょに考え、行動しようというプロジェクト。



働く人の笑顔。それに支えられて、日々平穏に暮らす人たちの笑顔。安心な世の中だからこそ、笑顔が生まれる。日々の仕事、さまざまな活動を通じて、笑顔の輪をもっと大きく広げていきます。

水・住まい・農業の明日へ。そこにセディアシステム  
**渡辺パイプ株式会社**

〒104-0045 東京都中央区築地5-6-10  
浜離宮パークサイドプレイス6F  
TEL.03-3549-3111 FAX.03-5565-6374  
URL.http://www.sedia-system.co.jp

# SEDIA SMILE BOOK

【渡辺パイプCSRアクティブレポート】

We would like to introduce some 'smile stories' from people who share in the heartfelt joy and pride of making a contribution to society and to the beauty of our planet.

vol.9

日本、その志と技。  
JAPAN BRAND



# 日本の 誇り。

日本の  
生活インフラを  
支える人と  
その仕事。



安全、安心、清潔、快適。

生活インフラを支える  
匠の技と、人々の想いを  
熱い現場から紹介します。



生活インフラとは、水・ガス・電気・通信、さらには食や住まいなど、社会の発展に欠かせない社会基盤のこと。

安全で安心な社会づくりを第一にするのはもちろん、

世界にさきがけ日本では、さらに清潔さと快適さまでも

作り込んでいきます。日本式的生活イン

フラは、常に世界で賞賛されています。





# それはまさにジャパブランド。 作り込む日本の技に、世界が賞賛している。

日本ならではの細やかな仕事、自分のことより相手を想う姿勢。人の見えないところでも決して手を抜かず、少しでも高みをめざそうとする努力。誰に言われたわけでもないのに、ここまでしなければ自分たちが納得しないという強いこだわりが価値を生み、その技や製品が、いま、「ジャパブランド」と呼ばれて世界の注目を集めています。なかでも生活のライフラインこそ、ジャパブランド。朝、起きると水がちゃんとでる。ガスも電気も通信もきちんと機能する。万が一、災害でライフラインが傷ついたとしても、迅速な対応で復旧させていく。渡辺パイプを取り巻くお客さまやメーカーさまはそれを支える人。世界へ誇れる取り組みを重ねる人々です。今回の「スマイルブック」は、そんな日本の生活インフラを支える人たちの技や想いについてご紹介いたします。自分の仕事に誇りを持つ人たちは、とても素敵な笑顔を持っている人たちでした。

セディアスマイルブック

## SEDIA SMILE BOOK CONTENTS

【渡辺パイプCSRアクティブレポート】  
We would like to introduce some 'smile stories' from people who share in the heartfelt joy and pride of making a contribution to society and to the beauty of our planet.

### vol.9



## 第1章 SEDIA SMILE STORY

### 人知れず 努力を重ねる。

仕事の精度や成果はどこで差がついていくのだろうか？  
コツコツ、努力を重ねる。はかれるものがあるとしたら、  
流した汗の量だけかもしれない。誰に言われたわけでもないのに、  
ここまでやらなければ自分が納得しないという強いこだわりと  
安易に流されない意志、それが確かな仕事を生んでいく。

- 112 | 水を止めるな。  
コスモ工機株式会社 .....P08
- 113 | 信頼こそ、我が財産。  
株式会社佐藤配管工業 .....P12
- 114 | 慣例を疑う。  
株式会社RUSH FARM .....P14
- 115 | 連携という品質。  
株式会社キッツ .....P16

## 第2章 SEDIA SMILE STORY

### 人の想いと技。

自分の都合や手間をかえりみず、  
自分が納得するまでコツコツと打ち込んでいく。  
すべての始まりにあるのは、人を幸せにしたいと思う気持ち。  
そしてそれをかなえるために磨いた技。  
日本人の仕事の根底に流れる細やかさと職人気質が  
安全で、安心で、清潔で、快適な日本の暮らしを支え、  
日本ならではの価値を生み出している。

- 116 | 駆けつける、その日に。  
高橋産業株式会社 .....P22
- 117 | めざすは日本一のトマト。  
株式会社明野九州屋ファーム .....P26
- 118 | 現場力がカタチにする。  
トクラス株式会社 .....P28
- 119 | 微生物の力を信じる。  
前澤化成工業株式会社 .....P30

## 第3章 SEDIA SMILE STORY

### 目先の勝ち負け ばかりを追わない。

人は利益を求めて働く。しかし時に、損得勘定は行わず、  
人のために、地域のために働く人がいる。  
その結果はすぐにはでないかもしれない。利益はすぐには  
返ってこないかもしれないけれど、それでもコツコツと努力を重ねる。  
しかし彼らの背中には教えてくれる。人のため、地域のために取り組むことが  
日本の美徳であり、日本の強さにつながっていることを。

- 120 | 町のために。人のために。  
株式会社ミヤケン .....P34
- 121 | 地域の安心・安全のために。  
芳賀設備工業株式会社 .....P38

## SEDIA CSR STORY



### セディアCSRストーリー .....P40





# 第1章

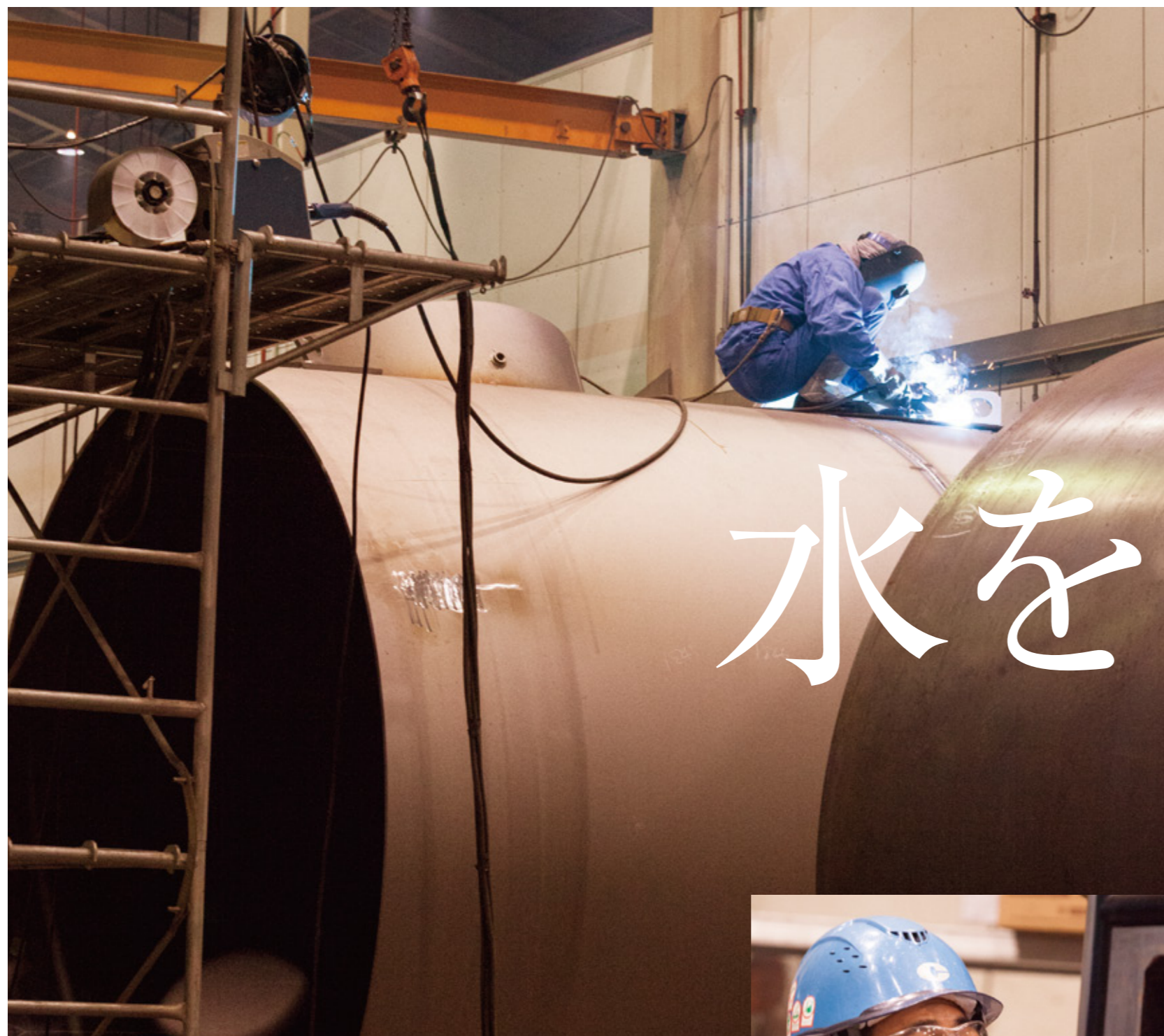
SEDIA SMILE STORY

人知れず  
努力を重ねる。

仕事の精度や成果はどこで差がついていくのだろうか？  
コツコツ、努力を重ねる。はかれるものがあるとしたら、  
流した汗の量だけかもしれない。誰に言われたわけでもないのに、  
ここまでやらなければ自分が納得しないという強いこだわりと  
安易に流されない意志、それが確かな仕事を生んでいく。





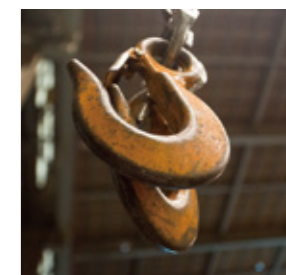


# 水を

# 112

[コスモ工機株式会社]

SEDIA SMILE STORY



# 止めめるな。

**不** 断水工法を定着させた  
次は、継手の耐震性を高めていく。

不断水工法という工事がある。簡単に言えば、断水させることなく水道工事を行う技術のことだ。

そういえばと思い当たることがある。「昔、水道工事といえば、周辺の住まいは断水するのが当たり前でした。工事に備えて水をためたり、工後は赤水がおさまるまで水を出しつづけたものでした」と笑うのは、コスモ工機の石井さん。しかし最近では断水なんてめったにない。それは不断水工法が開発されたお陰なのだ。「水は止めてはならない、そのために最善をつくすというのが私たちの信念です。その思いから不断水工法は開発されました。お陰様でこの工法も日本ではかなり一般的になりました。いま、私たちが取り組んでいるのは耐震性にすぐれた継手の開発です」と石井さんは言う。

水を止めるのは工事だけではない。災害こそ広範囲にわたって町の水を止める。東日本大震災のことを持ち出すまでもなく、災害のときこそ必要とされるのが水でもあるのだ。「阪神・淡路

大震災以降、耐震性に優れた水道管を採用する自治体は増え、いまやそれが主流になっています。しかし継手はその流れに追いついていないのが実情でした。水道管が耐震性に優れていても継手が弱いままだと、災害時は継手部分がズレて水が止まる原因にもなるのです」と石井さん。





# たとえ工事でも、 万が一の災害でも、 水を止めないための技と志。



## 球 体を取り入れるという発想。 水を止めないという固い決意。

以後、コスモ工機は継手部の離脱を防止する継手や金具を開発していく。その極めつけが「スーパーボール」だ。「可撓部を面ではなく、球体にしたのです。管路に歪みや大きな圧力がかかった場合、球体なので球面をスライドして地盤の変動にスムーズに追従し、しかも離脱も免れることができます。離脱防止の規準となる値3DkNを軽くクリアしています」と石井さんが胸をはる。

コスモ工機は、継手の製造会社だが、どうにかして水を止めないで継手の工事ができないかと考えた結果が不断水工法の開発につながった。そして水道管の耐震性に応える継手が必要ならば、万が一のときの断水は避けられないという発想から「スーパーボール」が開発された。耐震性に優れた製品の開発と製造の背景について石井さんはこう言う。「技術は日進月歩で進化していきますが、私たちの想いは昔から同じです。どんなことがあっても水を止めてはならないということです。なぜ、そこまで考えるかといえば、水を止めることは日々の営みを止めることになるからです。塗装の仕上げひとつとってみても厳しい基準を設けて作り込んでいき、暑い日も寒い日も、何より納期を優先に、ときには残業も休日出勤も厭わず作り込んでいくのは、私たちの製品の質が、日々の営みの安全や安心や快適さにつながっていくと信じているからです。この工場に働いている社員もそのことをつねに意識して製造にあたっています。その想いがある限り、私たちはどこまでもがんばれるし、つねに前進してよりよい製品を開発していけるのです」



### コスモ工機株式会社

● 執行役員 製造部長 石井 靖さん

自分のことはさておいて、まずは現場のことを想い、一致団結して製造にあたるのが、コスモ工機の特長だと思います。緊急対応のときの社員の動きは、上の人間が指令をだすまえに社員が率先して動いてくれています。団結力と一体感こそ、コスモイズムなのです。

- 住所:東京都港区西新橋3-9-5
- 電話:03-3435-8812
- 創業:1959年5月
- 資本金:4億9,800万円
- 代表者:代表取締役 加藤 正明
- 従業員:380名(正社員)
- 事業内容:水道、ガス、石油及び化学用機械、器具、材料の製造ならびに販売、管工事、水道施設工事、鋼構造物工事及び土木工事の施工、他





# 信頼こそ、我が財産。

# 113

SEDIA SMILE STORY

[株式会社佐藤配管工業]



**世**の中の景気がどうであれ、売りに影響はない。  
お客さまと信頼でつながっているから。

昭和46年に創業して44年。ただまじめに仕事をする、そのことだけを考えて今日までできました。「まじめ」とは手を抜かないこと、お客さまのための仕事をする、お金の左右されないということですと富山にある佐藤配管工業の佐藤さんは言う。

佐藤さんは若くして職人の道に入った。職人として修業し、独立をするとき、ちょうど家庭に風呂用のボイラーがどんどん導入される時代と重なった。佐藤さんの会社に仕事の依頼が殺到した。「でも責任をもってできる量の仕事しか引き受けませんでした。仕事はその人の了見が問われると思います。儲けるためなら

どんどん引き受けたでしょうが、私はお客さまのために仕事をしています。その姿勢はいまも変わっていません」と佐藤さんは言う。

佐藤さんのていねいな仕事は評判となる。一度、佐藤さんにお願したお客さまは、次も佐藤さんへお願いするようになる。1軒のお客さまとのつきあいが長くなる。お客さまが増えるたび仕事も増えていく。その分、佐藤さんはお客さまとのつきあいを大切に。時間があればお客さま宅へ伺い、世間話をしながら困りごとはないかと確認する。住まいのトラブルが起これば、たとえそれが蛇口の水漏れであっても、できるだけはやく駆けつける。「どの家がいまどんな家族構成で、どんな様子で、どんなことが起きているのか、私はすべて知っています。それがつきあいっていいものだと思います。そう、仕事ではなく、つきあい。時代遅れといわれようが、信頼が人と人の中に生まれる以上、つきあう気持ちが大切なことは変わらないと思います」と佐藤さん。

取材の日も、風呂の取り替え工事をしているお客さまの家を訪れた。仕事は終わっていたが、工事に不備はないか、お客さまの目になって確認していた。「佐藤さんにすべてまかせておけば安心なのです」と数十年のつきあいという中林さんは言う。このお客さまの笑顔がすべてを物語っていると思う。信頼こそ、佐藤配管工業の一番の財産なのだ。



## 株式会社佐藤配管工業

● 代表取締役社長 佐藤 俊雄さん

私はお客さまを裏切るような仕事はしません。ですから逆にお客さまから試されるようなことをされるのも好みません。競合見積もりを依頼されれば、その仕事は断ります。安だけの仕事なら他に頼めばいいと思います。その分、責任をもって仕事にあたります。

- 住所:富山県中新川郡立山町蔵本新126-4
- 電話:076-463-0120
- 創業:1971年1月
- 資本金:1,000万円
- 代表者:代表取締役社長 佐藤 俊雄
- 従業員:9名
- 事業内容:管工事、水道施設工事、給排水衛生設備工事、リフォーム工事、他







# 慣例を疑う。



# 114

SEDIA SMILE STORY

[株式会社RUSH FARM]



だわりすぎず、作り込む。  
儲かる農業への道はきっとそこにある。

「販路の選択肢は他にもたくさんあるのではないだろうか。そんな素朴な疑問がすべての出発点でした」とRUSH FARMの栽培リーダー永利さんは、いまの経営方針の出発点についてそう語る。「利益をだして社員に分配する。そう考えたとき、当たり前のようにになっている出荷ルートを見直したのです。販路を開拓する努力や万が一のリスクは負わなければなりません、でもそれはどのビジネスだって同じこと。だったら自分たちががんばって新しいビジネスモデルを築いていこうと思ったのです」と永利さん。ご両親の賛同も得て出発した。2009年のことだった。

現在、RUSH FARMは水菜や小松菜などの葉物野菜を生産。社員は16人。約2.8ヘクタールの栽培面積に86棟のグリーンハウスが建ち、市場の他に加工会社や産直販売所などへも販路を広げて、年間で10万ケースを出荷するまでに成長している。「ぼくたち若い者からみると、これまでの農家のやり方は疑問なところが多いのです。無駄を省く努力。利益をだす努力。それがあまりなくて、作物を作ればいいという人が多い。ぼくはこの仕事を始めるようになって簿記を習いにいきました」と永利さんは笑う。

とはいえ永利さんは利益優先の農家ではない。人の口に入るものだから、少しでもいい作物を作りたいという努力も怠らない。「農業と化学肥料は必要最小限。ぎりぎりまで使いません。安全・

安心な作物を作るためでもあるのですが、農業を使うと人手もかかるし、薬代もかかります。少しでも利益をだすためにも農業や化学肥料は必要最小限にとどめる。その分、我々が注意して作物を育てればいいのです」と永利さんは言う。

これまでの慣例を見直して独自の道をいくRUSH FARM。いただいた名刺の裏には「畑からあなたが食べるお野菜を私たちがお届けします」と書かれている。「満足したら終わりだと思っています。作り手にも利益があって、買い手も喜んでくれる作物を作っていく。他のビジネス領域でできていることが農業でできない訳がありません。若い人にどんどん参入してもらうためにも挑戦し続けていきます」と永利さんは力強く語ってくれた。



## 株式会社RUSH FARM

● 栽培リーダー 永利 侑太郎さん

グリーンハウスは上をみればざりがありません。私たちが必要とするのはすべてが揃ったハウスではなく、私たちが必要とする機能があるハウス。渡辺パイプは私たちの要望に応じてくれるハウスを提供してくれるとわかりました。以後、ハウスはずっと渡辺パイプにお願いしています。

- 社名:株式会社RUSH FARM
- 住所:福岡県小郡市干潟1110
- 電話:0942-65-5078
- 創業:2012年3月
- 資本金:150万円
- 代表者:代表取締役社長 永利 侑次
- 従業員:16名
- 事業内容:水菜・小松菜・サラダ菜などの葉物野菜の栽培、販売





# 連携という 品質。

# 115

[株式会社キッツ]

## SEDIA SMILE STORY



### 工場で働く者は、職人であり、 ドクターでなければならない。

バルブの製造がこれほどデリケートなものとは想像すらしなかった。そしてそれぞれの工程の連携の細やかさが、世界に通じる品質を生み出す。キッツの工場はそんなことを教えてくれる。

キッツの強みは、なんといっても自社で铸造工場を持っている点だ。設備費や維持費はかかるけれど、期待を超える品質を生み出すには、铸造と加工、そして検査との綿密な連携が欠かせない。「みなさんあまりご存じないかもしれませんが、熱に強い製品、冷気に強い製品、水のライン、空気のリニアなど、目的の製品に応じて素材のレシピは変わります。このレシピこそ、铸造工場を自社で持っているキッツが、何十年とかけて育んだ財産です。そしてこのレシピも铸造と加工と検査の連携によって練り上げられていくのです」と教えてくれるのは長坂工場長の向井さん。

工場を案内していただく途中で我々はある部屋の前で足を止めた。入り口には「X線検査室」「γ線検査室」と書かれている。この部屋は何をやる場所なのだろうか。「品質検査の徹底こそ、信頼の証。人間の目や触感ではわからない、内部の欠陥や不具合をX線やγ線を使って調べるのです。人間の健康診断ではありませんが、製品の診断ですね。工場働く人間は職人であると同時に、製品のドクターでなければならないのです。」

キッツではすべてにおいて健全な製品だけを工場から出荷することが許されるのです」と向井さんは言う。

いま、キッツは巨大なステンレスのバルブ製造に取り組んでいる。それは超低温用バルブ。その適用温度を聞いて驚いた。マイナス196度。いったい何のために超低温用バルブが必要なのだろうか？







## マイナス196度に耐える バルブを作る。



## 想 像を絶する超低温との戦い。 過酷な温度に耐える素材の開発から始める。

超低温用バルブが使用されるのは火力発電所やLNG(液化天然ガス)基地であった。天然ガスが液化する温度がマイナス162度。そのバルブは、この低温に耐えることを要求される配管に設置されるという訳だ。

「火力発電所の再稼動にともない需要がどんどん増えてきました。とはいえ、マイナス196度の世界は想像を超えるもので、我々の常識を簡単に覆します。開発は試行錯誤の連続でした」と向井さんは振り返る。

素材のレシピを吟味する。検査を行うための低温実験装置を開発する。実験を行ってはレシピを改良して最善をめざしていく。しかし想像を絶するマイナスの世界。思わぬ変化が開発陣の頭を悩ます。向井さんは言う。「一番頭を痛めたのがひずみです。冷気もマイナス196度ともなると素材を歪めてしまうのです。ひずむとLNGをうまく制御することができません。それを解消するには、低温に強いレシピに調節していくしかありません。そんなレシピはそれまで開発したことがなかったので、試作品を作り、低温実験装置でテストしては改良を加える。それを繰り返していく。レシピの開発が一番時間のかかったところですね」

いまキッツは持ち前の開発力を活かして、超低温用バルブのような、特殊バルブの製造にシフトしている。簡単なものなら海外のメーカーでも作ることはできる。難しい材料、過酷な条件、

それに耐える製品を生み出すことで、海外メーカーとの差別化を図っていくためだ。「試行を繰り返し、何重もの検査をして作り込んでいく。その細やかなモノづくりに価値を置く考えは、やはり日本企業的美徳だと思います。安心も快適も、実はひとつのことで結ばれていて、それは事故を起こさないことなのです。ラインを担う製品を作っている我々はそのことを重々認識した上でモノづくりにあたりたい。その志が、私たちキッツの誇りかもしれません」と向井さんは素敵な笑顔でそう言った。



### 株式会社キッツ

● 生産本部 長坂工場長 向井 伸禎さん

いま、我々は持ち前の開発力を活かして特殊なバルブの製造にシフトしています。簡単なものなら海外のメーカーでも作ることはできます。難しい材料、過酷な条件、それに耐える製品を生み出すことで、海外メーカーとの差別化を図っていくのです。

- 住所:千葉県千葉市美浜区中瀬1-10-1
- 電話:043-299-0111
- 創業:1951年1月
- 資本金:212億708万4,670円
- 代表者:代表取締役社長 堀田 康之
- 従業員:3,982名(連結)
- 事業内容:流体制御機器  
(バルブ・システム機器などの)製造・販売





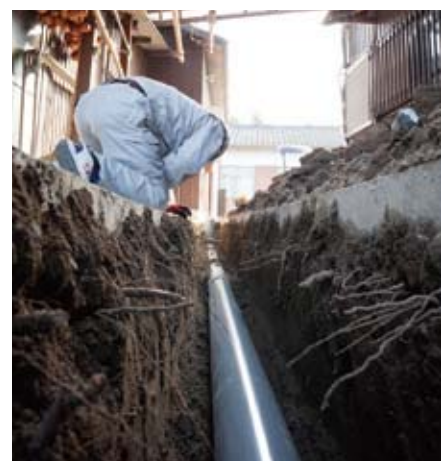
## 第2章 SEDIA SMILE STORY

# 人の想いと技。

自分の都合や手間をかえりみず、  
自分が納得するまでコツコツと打ち込んでいく。  
すべての始まりにあるのは、人を幸せにしたいという気持ち。  
そしてそれをかなえるために磨いた技。  
日本人の仕事の根底に流れる細やかさと職人氣質が  
安全で、安心で、清潔で、快適な日本の暮らしを支え、  
日本ならではの価値を生み出している。







# 116

【高橋産業株式会社】

SEDIA SMILE STORY



# 駆けつける、その日に。

## この町の、水の119番でありたい。

都市部と地方の水道工事店に違いがあるとすれば、それは地域との密着度の違いではないだろうか？価格よりも信頼を重視して水道工事店を選ぶところが、地方のお客さまにはある。四国の香川県で活躍する高橋産業の仕事を見てみると、そう思えてならない。

高橋産業で特長的なことは、下請けの職人さんではなく、工事はできるだけ自社の社員で行うという点だ。大工、左官、配管、設備、タイル、鉄工などの職人さんが揃っている。住まい全般の工事を行っているが、下請けの職人さんに頼るのは塗装やクロス張りなどの一部だけだという。「経営的には下請けの職人さんをお願いの方が賢い選択といえるでしょう。しかし仕事の仕上がりや責任を考えると社員の仕事の方が安心です。若い頃からきっちり仕事を仕込んで育てています。その優れた

技術に対して、皇室から瑞宝単光章すいほうたんこうしょうを授与された社員もいます」と社長の高橋さんは教えてくれる。

高橋産業は確かな工事をする他に、お客さまの緊急のトラブルに対応する努力を重ねている。「なにかと便利になって、住まいのちょっとしたトラブルなら自分で対応できる時代ですが、こと水まわりに関して言えば素人さんではなかなかできません。だから私たちがそのトラブルの対応を担うのです」と高橋さん。その言葉の通り、高橋産業の緊急対応の体制は徹底している。高橋さん曰く、「昔は、24時間、いつでも、数時間以内には必ず駆けつける体制を整えていました。さすがにいまはそこまでの迅速さは無理ですが、それでも連絡があったその日に駆けつけて修理するようにしています」





## この町の、水の119番でありたい。



## 自 社の社員で仕事をすすめる理由。 いつあるかわからない緊急の依頼に対応するため。

そして高橋産業が自社社員にこだわる理由が、実はここにもあるというのだ。「どこの水道工事店もいつ連絡があるかわからない緊急対応のために社員を雇う余裕はありません。私ども普段は日々の工事を優先してスケジュールを組んでいきます。そのなかで緊急の連絡があったとき、社員だとスケジュールを調整しやすいのです。仕事が終わりにかけている現場の社員に連絡して、トラブルがあるお客さまのところへ駆けつけさせるとか、終業後でも連絡をとって駆けつけさせることができます。しかし下請けの職人さんの場合だとこうも無理はききません。迅速さがまったく違って来るからです」と高橋さん。

高橋産業のモットーのひとつに「困ったことを良かったにするお手伝い。駅伝選手であってマラソン選手ではない」というものがある。社員ならではの連携がお客さまの満足と信頼を勝ち得ていくということだろうか。たすきを渡すようにコツコツと顧客満



足をつなげる、その先には信頼は生まれません。そのためには連携することが不可欠になる。お互いの時間を融通し合って連携するには、自社の社員が一番ということになる。だから高橋産業は自社の社員にこだわる。高橋産業がお客さまに信頼される理由も、きっとそこにあるのだと思う。



### 高橋産業株式会社

● 代表取締役社長 高橋 利一さん

「困ったことを良かったにするお手伝い」、そして「顧客満足」から「顧客びっくり度」「事前期待を超えるサービス」をめざして日々の仕事に取り組んでいます。その積み重ねが信頼となります。大切なのは日々、新しい気持ちで取り組むこと。昨日のホームランでは今日の試合には勝てませんから。

- 住所:香川県坂出市江尻町1534-1
- 電話:0877-46-4984
- 創業:1967年7月
- 資本金:2,500万円
- 代表者:代表取締役会長 和田 弘行・代表取締役社長 高橋 利一
- 従業員:30名
- 事業内容:建築・設備業、一般の増改築リフォーム工事、官公庁の建築・管工事・電気工事・水道施設工事、他





## 117

SEDIA SMILE STORY

[株式会社明野九州屋ファーム]



## 想

いの強さが人の心を打つように、  
想いの深さがおいしいトマトを育てていく。

そもその始まりはこうだ。全国展開している青果専門店・九州屋の創業者の島田さんが、甘利さんのトマトに惚れ込んで、九州屋でも提供したいと思ったことだった。「島田さんから九州屋へ来ないかと何度も誘われました。私はこれまでおいしいトマトを作るために自分が愛情を注ぎられる大きさのハウスにこだわってきました。そのためもっとたくさんのトマトを生産したいという島田さんのオファーを断り続けてきました。しかしながら、島田さんという人物に接していくうちにその人柄と行動力に惹きつけられ、規模を広げても甘くておいしいトマトを作るという挑戦を決めました。その想いの強さに打たれました」と技術顧問の甘利さんは当時を振り返る。

そして誕生したのが明野九州屋ファーム。夢は大きい。日本一のトマトを作ることだ。「大きくて、そして甘いトマト。どちらか一方だけのトマトはたくさんありますが、両立したトマトは少ない。だからこそ挑みたいのです」と明野九州屋ファーム社長の村澤さんは語る。栽培地に山梨県を選んだのもそのためだ。村澤さんは言う。「山梨県の明野という土地は、年間2,500時間以上も日光が降り注ぐ年間日照時間が日本一の所。そして水が清

らかで、ミネラルウォーターの生産量も日本一。おいしいトマトづくりには太陽の光ときれいな水はかせません。作り手の住み慣れた場所を選ぶのではなく、トマトがおいしく育つことを優先する、それが明野九州屋ファームの基本です」

現在、約1万坪の敷地に、管理棟とあわせて7,000坪弱の水耕養液栽培のグリーンハウスが建ち、10アール当たり年30トンの収穫をめざしている。特徴的なのは、働くスタッフがみんな笑顔で、会話が早いことだ。「トマトづくりは子育てに似たところがあります。殺伐としたところで育てば植物も殺伐となる。穏やかで温かい環境なら植物ものびのび元気に育ちます。だから我々のファームではスタッフ同士のコミュニケーションを大切にすることはもちろん、トマトにも積極的に話しかけるようにしています」と甘利さん。「土地や設備など栽培環境は整いました。あとは我々作り手の志です。我々が本気で日本一のトマトを作ろうと手間暇をかけて取り組む。その想いの深さがトマトのおいしさになると信じています。かけた手間暇の分だけトマトはおいしくなる。トマトは裏切りません」と村澤さんはきっぱりと言った。効率や効果、損得勘定だけで物事を判断しない。日本の美徳がここには残っている。



## 株式会社明野九州屋ファーム

● 代表取締役社長 村澤 直樹さん

グリーンハウス引き渡し直前のときに大雪に見舞われました。周囲のハウスが全壊するなか、渡辺パイプで建てた弊社のハウスだけが最小限の被害ですみました。この強いハウスとともに、私たちが力強く前進していきたいですね。

- 社名: 農業生産法人株式会社明野九州屋ファーム
- 住所: 山梨県北杜市明野町上13753
- 電話: 0551-45-9918
- 設立: 2012年12月
- 代表者: 代表取締役社長 村澤 直樹
- 従業員: 35名
- 事業内容: 水耕養液栽培によるトマトの栽培

めざすは  
日本一の  
トマト。







# 現場力がカタチにする。



# 118

SEDIA SMILE STORY

【トクラス株式会社】



**100%**の仕事をするには120%の技量が必要。  
そんな現場力がお客様の気持ちをカタチにしていく。

トクラスといえば人造大理石のキッチンやバスが思い浮かぶ。その始まりを聞いて驚いた。製造を担うトクラスプロダクツの代表取締役社長の大島さんは言う。「お客さまにとって使いやすい、手入れが簡単、美しい、劣化が少ない、そんな素材を検討していくと人造大理石になったのです。初めに人造大理石ありきではなく、すべての始まりにお客さまありき、それがトクラスのモノづくりの基本です」

その象徴ともいえるのがカラーだろう。キッチンのカラーパリエーションはなんと114色。「そこまで必要かという意見もありますが、数十色のなかから選ぶのと、本当に自分の好きな色を指定するのは違うのです。お客さま目線の製品開発とは、そこまで踏み込んで実践していくことだと考えています」と大島さんは胸をはる。

その一方でユーザーはコストにも敏感だ。その点に関してもトクラスは驚くほどの取り組みを重ねている。「無駄を省く改革をつねに行っています。ロスをなくせばコストは下がるのです。製

造過程で素材のロスを省く。あとは人的ロスを減らすことですね。熟練の職人の仕事には無駄がありません。技能があがれば最短でいいものが作れて、結果的にロスをなくせるのです」と大島さん。

面白いものをご覧にいれましょう、と大島さんが案内してくれたのは塗装工場。「塗装場の壁にトクラスのロゴがあるでしょ。きちんと製品に吹き付けると壁は汚れないし、塗料の無駄もなくなります。あのロゴを汚すようでは腕が未熟ということなのです」と大島さん。その近くには技能学校と呼ばれるコーナーがあった。ボルトや包丁などが並んでいるが、手にとると素材は木。塗装で本物のように見えるのだ。「一見、製造とは直接関係のない訓練かもしれませんが、この技能が現場力となってお客さまの思いをかなえていく原動力になると信じています。100%の仕事をするには120%の技量が必要です。我々はそう信じて取り組んでいます」と大島さん。清潔で快適なトクラスの製品。それは絶え間ない努力が支えているのだった。



トクラスプロダクツ株式会社

● 代表取締役社長 大島 裕さん

現場の者が、お客さまの声に応えたいとどれだけ思えるか。114色のカラーパリエーションも営業サイドから言われるのではなく、自分たちで揃えたいと申しでて、実践してきました。そんな現場力こそ、トクラスの顧客満足を支える要と信じています。

■ 社名:トクラス株式会社  
■ 住所:浜松市西区西山町1370  
■ 電話:053-485-1201  
■ 創業:1991年10月  
■ 資本金:9億1,744万円  
■ 代表者:代表取締役社長 八幡 泰司  
■ 従業員:899名  
■ 事業内容:住宅設備機器の製造販売、独自のデザイン・設計・積算力を活かしたトータルな住空間の提案

■ 社名:トクラスプロダクツ株式会社  
■ 住所:浜松市西区西山町1370  
■ 電話:053-485-1371  
■ 創業:1989年1月  
■ 資本金:8,000万円  
■ 代表者:代表取締役社長 大島 裕  
■ 従業員:290名  
■ 事業内容:浴室、キッチン、洗面台などの製造



## 119

SEDIA SMILE STORY

[前澤化成工業株式会社]



# 微生物の力を信じる。

## 安心・安全な排水処理システムが、工場を地域社会の一員にする。

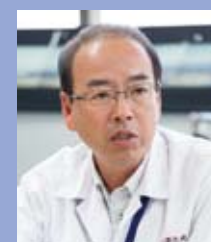
浄化している水をみたときは、誰もが驚くことだろう。水は茶色で、ぶくぶくと泡がでている。「これは汚れではありません。この色も泡も微生物が活性化している証拠。だから嫌な臭いがしないでしょ」と水環境施設課の橋本さんは言う。確かに鼻にツンとくる腐臭はまったくない。あえて言えば、森の中に入った時の土の臭いがする。分解が終われば、汚泥は沈殿する。浄化された水が現れる。汚泥の一部は再利用されて次の浄化に使われる。

前澤化成工業が、水処理環境システムの開発を本格化させたのは、ここ数十年のこと。工場排水の水質管理基準が厳しくなってきたから。工場の排水処理は莫大な費用が必要になる。しかもその投資は生産性の低いものである。中小企業には頭の痛い部分でもある。そんなニーズに応えるのが、前澤化成工業の水処理環境システム「アジティス」だ。

処理の精度はもちろんだが、いかに省スペース、省エネルギー、低コストを両立できるか。そんな高いハードルを突破できたのは、微生物による浄化に着目したからだ。オリジナルの担体(ポリウレタン状の接触材)をばっ気槽内で流動させることにより微生

物の活性化をうながし、高効率な生物分解を行うというものだ。「微生物が担体に住みつき、いわば巣を見つけるカタチで元気に稼働するのです。微生物の力は偉大です。担体で住処を作ってあげれば、万が一分解に不足している微生物があれば自分たちで生み出します。大切なのは微生物の力を信じて、最大限に力を発揮できる環境を作り出すことなのです」と橋本さん。実際に導入をした静岡県内某食品工場の満谷さんに納入の決め手を伺った。「決め手となったのは、現状のスペースで、現状以上の浄化処理を実現できる点でした。低コスト、省スペース。その上、微生物の力で浄化するので化学薬品を最小限に抑えることができるからです」

工場も地域社会の一員である。地域に迷惑をかけない。排水処理は企業倫理を具現化するものでもある。企業の想いに、安心・安全な排水処理システム「アジティス」が応えている。



### 前澤化成工業株式会社

● 水環境エンジニアリング部  
水環境施設課 橋本 香さん

排水処理システムについて、私たちは後発メーカーになります。何か顧客を惹きつける特長が必要です。私たちはアフターケアで応える道を選びました。水質保証をする。納品後もこまめなメンテナンスを行う。顧客とのつながりが私たちの財産でもあります。

■住所:東京都中央区日本橋本町2-7-1 NOF日本橋本町ビル  
■電話:03-5962-0711 (代)  
■創業:1937年7月  
■資本金:33億8,730万円  
■代表者:代表取締役社長 池嶋 勝治  
■従業員:635名(連結)  
■事業内容:上・下水道関連製品及び環境機器製品の製造・販売





## 第3章

SEDIA SMILE STORY

目先の勝ち負けばかりを追わない。

人は利益を求めて働く。しかし時に、損得勘定は行わず、人のために、地域のために働く人がいる。その結果はすぐにはでないかもしれない。利益はすぐには返ってこないかもしれないけれど、それでもコツコツと努力を重ねる。しかし彼らの背中には教えてくれる。人のため、地域のために取り組むことが日本の美徳であり、日本の強さにつながっていることを。





## 120

[株式会社ミヤケン]

SEDIA SMILE STORY

町のために。  
人のために。

**復** 旧はした。しかし復興はまだこれから。  
そんな想いで日々、仕事に取り組む。

東日本大震災で多大な被害を受けた石巻は、まだ復興の途中にある。ライフラインは再整備されたものの、仮設住宅にはまだにたくさんの人々が肩を寄せ合って暮らしている。その一方で、町のいたるところで土が掘り起こされ、住まいに必要な配管工事が行われ、新しい戸建住宅やアパートや団地が建設されている。石巻には、まだまだ暮らしの基盤となる住まいが足りない。その整備、その建設に工事店は猫の手も借りたいほどの忙しさ。ミヤケンもそんな地域の復興のために活躍している会社のひとつだ。「もともと我が社は土木系管工事を行う企業でした。道路工事中にミスで配管が損傷したら駆けつけて修理したりしていました。震災後は道路といわず、町のすべての管工事を引き受けています。地元が大変なことになったのです。その復旧と復興に力を尽くすのは町の工事店として当たり前のことと思っています」と代表取締役の星さんは言う。

しかし震災後半年間は1日の休みもないほどのハードな日々が

続いた。次から次へとミヤケンの技術に助けを求める現場があとを絶たないのだ。「震災後は他の都道府県から多くの職人さんが復旧のためにきてくれました。しかしここで問題となったのが石巻の土地の特異性でした。石巻は川と海の恵みによって培われた土地ですが、水位が高い土地なのです。その事情を知らない職人さんがいつものように工事をすると思わぬ事故が発生するのです。人手が必要だったので、不慣れた職人さんが働きやすいように、我々地元の工事店がバックアップすることも重要な役割でしたね」と星さんは言う。





# 県外から、海外から、 若い人を受け入れて 教え込む。



## 地

域、人、会社。  
そのすべてに  
いい関係をめざす。

最近でこそ、社員と分担して休みをとれるようになったけれど、復興のための工事の依頼はまだ多い。だからといって忙しいと愚痴をこぼす社員はミヤケンにはいない。「震災後、まずライフラインが復旧して水がでたとき、電気がついたとき、町のあちこちで拍手が起こったのです。その光景を目の当たりにすると、私たちの仕事は人の暮らしの根幹を支える、とても大切なものと改めて実感しました。休みたいとか忙しいなどの愚痴もでなくなりました。一刻も早く、いままで通りの石巻に復興したい、そんな使命感がどんどん芽生えてきましたね」と星さんは言う。

取り組みといえば、ミヤケンはいろいろ新しいことにもチャレンジしている。県外から、あるいは海外から若い職人さんや研修生を受け入れて、現場でみっちり技術を習得させる活動もしている。星さんは言う。「いまの石巻にはひとりでも多くの職人さんが必要です。しかし東京オリンピックの開催が決定してからは、毎月のように職人さんが減っているのが現状です。職人さんが少なくなれば復興はさらに遅くなります。そのためにやる気のある職人さんを育てて復興に尽力してもらおう。その代わりに技術をしっかり教えて、彼らの今後を活かしてもらおうと考えたのです」

取材に訪れたとき、ミヤケンの現場では青森からきた若者とインドネシアからきた研修生が一生懸命に働いていた。彼らの笑顔を見ていると、ミヤケンでの毎日がどれほど充実しているかはよくわかる。地域、人、そして会社。そのすべてにとって役立つ道を探って進んでいく。三方良しとはよく言われるが、この時代でも日本の美徳を実践している企業はちゃんとあると、ミヤケンの現場を見ているとそう思わずにはいられない。



### 株式会社ミヤケン

● 代表取締役 星 進さん

忙しさに流されてはいけない。いつもそれを肝に銘じて仕事に向かっています。社員にいろいろな資格取得を課すのもそのため。大変だろうけれど、技能の向上は社員の将来のためにきっと役立つものだから。

- 住所:宮城県石巻市渡波字新千刈137-1
- 電話:0225-25-3077
- 創業:2000年6月
- 資本金:2,000万円
- 代表者:代表取締役 星 進
- 従業員:37名
- 事業内容:上下水道・ガス・舗装、及び各種土木建設工事





## 121

SEDIA SMILE STORY

[芳賀設備工業株式会社]



## 住 まいを作る。そして暮らしを守る。 どちらかではなく、どちらも全力で取り組む。

芳賀設備工業は地域に根ざした企業だ。給排水設備工事から役所・地元のみなさんの細やかな要望にいたるまでオールラウンドにこなしていく。派手な宣伝はしない。しかし着実に顧客をつかんでいる。「手を抜かない、仕事が宣伝になる。というのが先代からの姿勢でした」と教えてくれるのは代表取締役の芳賀さん。「地域の方、地元の方たちがいるから、私たちの仕事があると思っています。地元のために一生懸命する。それが私たちの仕事です」。雪のシーズンになると、地元の除雪作業も率先して引き受けるのは、そんな理由からだ。

芳賀設備工業がある福島県は、東日本大震災で大きな被害を受けた。そしていま住民の不安となっているのが放射能だ。「地元の方が安全に安心して暮らすためには、除染作業は不可欠です。住民の不安を思うと、それは待たなしの仕事。設備会社に除染作業ができるのかという不安はありましたが、我々がしなければ誰がするのかという意気込みで、西郷村放射能対策課と西郷村

除染組合の指導の基、取り組んでいます」と芳賀さんは言う。

作業は慎重を期す。モニタリングをしながらの作業となる。その上で、土を剥ぎ、放射能を遮る専用の土嚢に入れ、それを保管場所まで運ぶ。場所は西郷村全域。まずは住民の自宅周辺から取りかかっている。「住宅の敷地内での作業が主なので、住民の方々への配慮が不可欠。その上で、迅速に、完璧に除染することが求められます」と芳賀さん。

芳賀設備工業の地元への思いが伝わるのは、通常の設備工事も行いながら、除染作業にも取り組んでいる点だ。設備工事か除染作業かの取捨選択ではない。どちらにも芳賀設備工業の作業を待っている人がいるからだ。「地元の方の安全・安心を思うと我々が弱音を吐いている場合ではありません。放射能からの不安がなくなる日まで、全力で取り組みます」と芳賀さんは言う。地域を思う気持ちが、芳賀設備工業の仕事の原動力になっている。頼もしい。

# 地域の 安心・安全の ために。



### 芳賀設備工業株式会社

● 代表取締役 芳賀 久雄さん(中央)

代表取締役の久雄さん(中央)、専務取締役の哲夫さん(左)、常務取締役の和則さん(右)の芳賀3兄弟。哲夫さんは総務関係を、和則さんは現場関係を担当。久雄さんを中心とした兄弟の連携によって、芳賀設備工業は元気に地域と共に前進している。

- 住所:福島県西白河郡西郷村大字熊倉字五反歩35
- 電話:0248-25-0718
- 創業:1967年7月
- 資本金:2,000万円
- 代表者:代表取締役 芳賀 久雄
- 従業員:18名
- 事業内容:給排水衛生設備工事、上下水道工事、暖冷房設備工事、住宅設備機器、他





# お届け するのは、 笑顔です。



1本のパイプから住まい、  
生活インフラの整備まで。  
商品を運んで、思いを込めて、  
今日も渡辺パイプは  
笑顔をお届けしていきます。





# すべての人はセディア製品の質。

お客さま、お取引先さま、  
そして地域の方々。  
すべての人を笑顔にする。  
それが渡辺パイプの社会的責任です。

SEDIA  
CSR  
STORY

渡辺パイプは水と住まいと農業の領域で、健やかな生活インフラの整備に必要な商品をワンストップでお届けするだけでなく、お客さまやメーカーさまの課題に応える仕組みやサービスやソリューションを開発しています。それは生活インフラの向上こそが、渡辺パイプが提案する元気で快適な生環境を作り出していくと信じているからです。これからも渡辺パイプを取り巻くすべての人へ、企業へ、地域へ、さまざまな施策やサービスをお届けしていきます。業界を代表する企業の社会的責任を果たしていくために、それこそが渡辺パイプのCSRの取り組みだと考えて。



## お客さまと共に。

お客さま、仕入先さま、そしてサービスセンターを結ぶ、業界No.1の流通ネットワークを整備し、水と住まいと農業の川下から川上まで、必要な商品がすべて揃う資材のワンストップ化を実現。渡辺パイプに連絡すれば必要な商品が必要ときに届くという安心を添えて、お客さまを全面的にバックアップしています。



## お取引先さまと共に。

いまや3,500社を超える仕入先さま、協力企業さまとのネットワークを結ぶ渡辺パイプ。私たちはお取引先さまにも信頼される誠実な企業であり続けたいと日々取り組んでいます。公正な取引を心がけ、企業としてのコンプライアンス(法令遵守)はもちろん、より良いサービスのために仕入先さまとの情報ネットワークも整備しています。



## 地域と共に。

標高2,000mの高峰高原で多様な自然体験プログラムを提供する「浅間山麓国際自然学校」など、渡辺パイプは生物多様性の環境保全をめざし、人が自然の中でさまざまなことを学んでいく機会を提供しています。さらに施設を運営していくことで、地元産業の活性化と地域社会の発展に貢献しています。



## セディアグループと共に。

企業は人なり。それは永遠の真理だと渡辺パイプは考えています。現場のコンプライアンス(法令遵守)を高め、社員の自主性と多様性を尊重する人事制度を取り入れ、教育研修を行い、全国に広がる渡辺パイプやグループ会社の社員一人ひとりの知恵やチャカラをグループパワーに結実できる職場環境作りに努力しています。



明日も元気で  
快適な暮らしが  
広がりますように。

# 生活インフラを 支える取り組み、 続く。



## 渡辺パイプ株式会社

本社 〒104-0045 東京都中央区築地5-6-10  
 浜離宮パークサイドプレイス6F  
 創業 1953年12月8日  
 代表者 代表取締役社長 渡辺 元  
 資本金 51億円  
 年商 2430億円(グループ売上:2015年3月期予定)  
 従業員数 3760名(グループ全体:2015年3月末現在)  
 業務内容 【管工機材の販売】  
 水道機材、衛生器具、給排水金具、配管材料、他  
 【住宅設備機器の販売】  
 空調機器、浄化槽、厨房機器、給湯機器、建材、他  
 【電設資材の販売】  
 電気工事材料、電線、照明器具、家庭電化品、他  
 【温室の設計・施工、販売】  
 各種温室の設計・施工、各種グリーンハウス及び  
 部品・資材、各種被覆資材、灌水装置、  
 自動カーテン装置、天窓・側窓開閉装置、冷暖房装置、  
 温室環境制御装置、養液栽培システム、他

グループ会社 渡辺パイプ・西日本 株式会社  
 渡辺パイプ・沖縄 株式会社  
 株式会社 ツギテの三共  
 キザイ産業 株式会社  
 梅津管材 株式会社  
 昭栄商事 株式会社  
 三幸機器 株式会社  
 株式会社 資材社  
 ヤナギ管材 株式会社  
 辻清商事 株式会社  
 株式会社 ケンパン  
 平和テクノ 株式会社  
 三興電材 株式会社  
 明興電機 株式会社  
 株式会社 大成商会  
 株式会社 WATER WORKS  
 株式会社 ワーク・サポート  
 パイプシステム工業 株式会社  
 株式会社 セディア・トランスポート  
 株式会社 ききくらぶ  
  
 株式会社 エドビ  
 協伸 株式会社  
 西日本グリーン販売 株式会社  
 株式会社 ナプロ  
 Watanabe Pipe Vietnam Co., Ltd.(WPVN)  
  
 げんきビジネスサポート 株式会社  
 株式会社 セディアビーエス  
 株式会社 アサマリゾート  
 NPO法人 浅間山麓国際自然学校  
 公益財団法人 セディア財団